

令和2年度 上下水道部の運営方針

部(局)	上下水道部	部(局)長	瀬田友之
------	-------	-------	------

【基本姿勢】

上下水道部では、「便利で快適に暮らせるまち」の政策目標のもと、良質な水道水の安定供給、適正な生活排水の処理、降雨による浸水被害の軽減などに努めています。

しかしながら、上下水道の事業運営を取り巻く環境は、人口減少等に伴う水需要の減少、施設の老朽化に伴う更新需要の増大、また、近年増加している局地的大雨による浸水被害や台風に伴う災害への対応などにより、年々厳しくなっています。

このような厳しい状況ではありますが、安心して快適な市民生活の達成に向け、効率的、効果的な事業運営に取り組むとともに、以下の事業を進めてまいります。

【下水道事業】

① 公共下水道整備第7次五箇年計画に基づき公共下水道の整備を進めるとともに、公共下水道計画区域外での浄化槽整備を引き続き進めます。また、次期五箇年計画となる公共下水道整備第8次五箇年計画の策定を行います。

② 浸水対策として老朽化が進む雨水ポンプ場施設をストックマネジメント計画に基づいて更新設計を行います。

【水道事業】

柏原市水道事業ビジョン2019～2028の理想像である安全・強靱・持続の実現を目指します。

③ 老朽化した水道管路の更新(耐震化)を進めます。

④ 老朽化した施設の更新・改良を進めます。

⑤ 危機管理対策の強化に取り組み、災害時に必要な資機材の充実を図ります。

【重点課題】

1	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤
	計画的な生活排水対策				
2	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤
	下水道施設(ポンプ場施設)の更新				
3	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤
	水道施設の耐震化の推進				
4	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤
	水道システムの再構築				
5	政策目標	(3)	便利で快適に暮らせるまち	施策目標	(1)都市基盤、生活基盤
	危機管理対策の強化				

【重点課題1】

計画的な生活排水対策

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

第7次五箇年計画に基づく汚水整備及び第8次五箇年計画の策定を行います。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

- ① 約3haの汚水整備を行います。
- ② 第8次五箇年計画の策定を行うにあたり、効率的な整備範囲の選定を行います。

イ 達成目標

- ① 令和2年度末の人口普及率約87.9%を目指します。
- ② 第8次五箇年計画を策定します。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	管渠整備事業	下水工務課
イ	浄化槽整備事業	下水工務課

【重点課題2】

下水道施設(ポンプ場施設)の更新

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

ストックマネジメント計画による下水道施設の老朽化対策を進めます。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

- ① 重要度の高い国分第1雨水ポンプ場施設、国分第2雨水ポンプ場施設の更新設計を進めます。

イ 達成目標

- ① 施設の老朽化対策を具体化します。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	下水道施設の更新事業	下水工務課

【重点課題3】

水道施設の耐震化の推進

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

重要度の高い基幹管路等の路線を優先し、計画的に更新(耐震化)を図ります。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

① 老朽化した水道管路約3.6kmの更新を行います。

イ 達成目標

① 令和2年度末で管路延長約256kmの内111kmが耐震化され、耐震適合率は43%になります。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	水道管路の更新(耐震化)事業	水道工務課

【重点課題4】

水道システムの再構築

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

老朽化した電気計装設備について、計画的に更新・改良を行います。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

① ポンプ操作盤、流量計、増圧ポンプの更新を行います。

イ 達成目標

① 老朽化した電気計装設備を更新し、安定した水運用を維持します。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	水道施設の更新・改良事業	水道工務課

【重点課題5】

危機管理対策の強化

(1) 目指すべき方向(中期的な目標)

災害時の応急給水施設・資機材の充実を図ります。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

① 災害時に使用する組み立て式応急給水タンクを避難所に配備できるよう体制を構築します。

イ 達成目標

① 災害等により断水が発生したときの応急給水活動の活動性が向上します。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室・課
ア	応急給水施設及び資機材整備	水道工務課